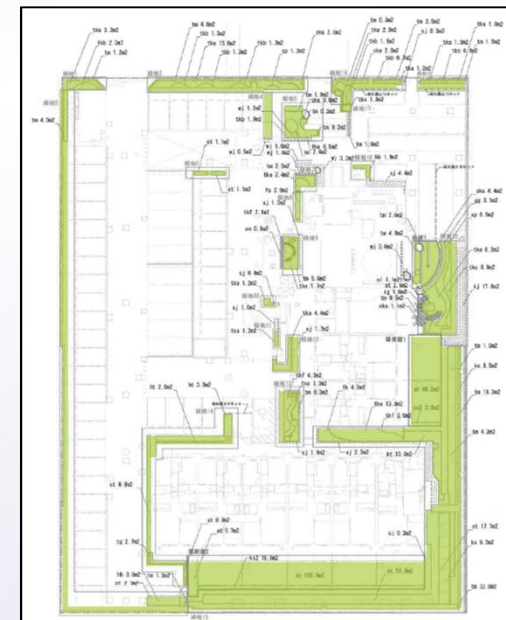


# 優良緑化計画

認定施設：オハナ新所沢デュアーレ  
被認定者：野村不動産株式会社

令和4年度認定



## 緑化のコンセプト

コンセプトは「起伏の庭」  
厚みある緑で街と住まいに潤いを与えるだけでなく、計画地の高低差を利用し、石階段や置き石、人工木ベンチ等で奥行とアクセントをつけ、コミュニティの場を形成。立体的な視覚効果で内外一体となった、街と住まいの「庭」を形成した。

## 工夫した点

接道面は建築壁と生垣で背景を作りつつ、カラーリーフを取入れた自然風植栽により街への華やぎを意識した緑陰を形成した。またエントランスには、跨道橋通りの並木と呼応するケヤキをシンボルツリーに取り入れた他、接道の自然風植栽を中庭まで緩やかに引き込む事により、街には奥行ある四季の庭、住まいには森に棲んでいるような安らぎの庭を形成。内外一体となった配植を行った。

## 緑化の効果・緑化してよかった点

空間構成上の意匠性や視覚的な安らぎだけでなく、お住まいの方々にとって、木々の成長や季節の変化といった経年変化を楽しんでいただけると感じている。

## 評価のポイント

- エントランスには季節を感じる樹木が植えられ、緑のトンネルを抜けていくような景観が作られている。
- ケヤキの大径木をシンボルとし、地域の愛着に貢献する配慮がなされている。
- 中庭のうちの1つには、座面の高さが異なるベンチを設け、親子が一緒に緑を近くで楽しむことができる。

## 施設概要

所在地	所沢市美原町3-2971-3
敷地面積(緑化面積)	4,012㎡(818㎡)
設計者	株式会社長谷工コーポレーション
施工者	株式会社長谷工コーポレーション
樹木の種類・数量など	高木:約100本(シラカシ、モチノキ、ソゴ、ケヤキ、イロハモミジ、ヤマボウシ他) 中木:約600本(ヒラギモクセイ、レイランディー、カラタネオガタマ他) 低木:約1,800本(サツキ、ヒラドツツジ、アセビ、ナンテン他)
維持管理者(手法)	野村不動産パートナーズ株式会社
維持管理内容	剪定刈込、地被類、除草、施肥、病虫害防除(薬剤散布) 毎年6月,9月,10月の3回
維持管理の工夫点	樹木本来の特性を生かして自然な成長となるよう、また将来望ましい樹形になるよう、剪定を心掛けている。管理作業を行う際には、樹木の生育にダメージを与えないように配慮している。

